

## 企業の環境情報の開示に関する状況について

出典：環境省「平成 20 年度環境にやさしい企業行動調査(平成 21 年 12 月)」

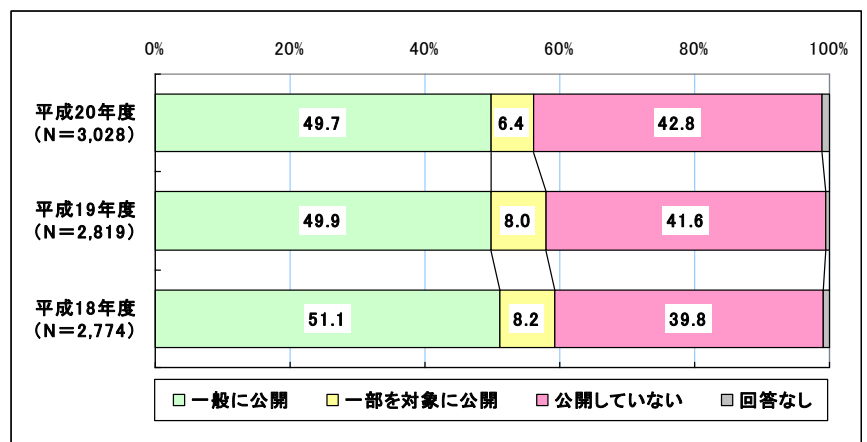
調査対象：①東京、大阪、名古屋の各証券取引所の 1 部、2 部上場企業

②従業員 500 人以上の非上場企業・事務所

### 1. 環境に関するデータ、取組等の情報公開について

環境、取組等に関するデータの公開状況については、「一般に公開している」と回答した企業が 49.7%と半数近くに及んでいる。一方で、「公開していない」と回答した企業も 42.8%と同じ位の割合で見られる。また、「一部を対象に公開」と回答した企業は 6.4%となっている。

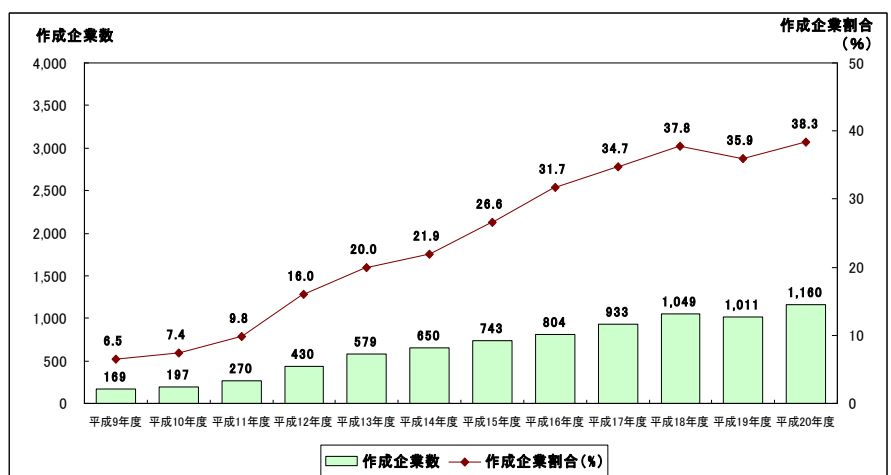
環境に関する情報の公開状況



### 2. 環境報告書の作成・公表の状況について

環境報告書の作成・公表の状況については、有効回答数 3,028 社のうち「環境報告書 (CSR 報告書、持続可能性報告書等の一部も含む) を作成・公表している」と回答した企業が 38.3%と昨年より約 2.4 ポイント、149 社増加している。

環境報告書作成企業数の推移



# 環境報告ガイドライン2007年版 記載事項

## 1. 基本的項目 (BI, Basic Information 5項目)

- BI-1 : 経営責任者の緒言
- BI-2 : 報告にあたっての基本的要件
  - BI-2-1: 報告の対象組織・期間・分野
  - BI-2-2: 報告対象組織の範囲と環境負荷の捕捉状況
- BI-3 : 事業の概況(経営指標を含む)
- BI-4 : 環境報告の概要
  - BI-4-1: 主要な指標等の一覧
  - BI-4-2: 事業活動における環境配慮の取組に関する目標、計画及び実績等の総括
- BI-5 : 事業活動のマテリアルバランス(インプット、内部循環、アウトプット)

## 2. 「環境マネジメント等の環境経営に関する状況」を表す情報・指標

(MPI, Management Performance Indicators 12項目)

- MP-1 : 環境マネジメントの状況
  - MP-1-1: 事業活動における環境配慮の方針
  - MP-1-2: 環境マネジメントシステムの状況
- MP-2 : 環境に関する規制の遵守状況
- MP-3 : 環境会計情報
- MP-4 : 環境に配慮した投融資の状況
- MP-5 : サプライチェーンマネジメント等の状況
- MP-6 : グリーン購入・調達 の状況
- MP-7 : 環境に配慮した新技術、DfE等の研究開発の状況
- MP-8 : 環境に配慮した輸送に関する状況
- MP-9 : 生物多様性の保全と生物資源の持続可能な利用の状況
- MP-10: 環境コミュニケーションの状況
- MP-11: 環境に関する社会貢献活動の状況
- MP-12: 環境負荷低減に資する製品・サービスの状況

## 3. 「事業活動に伴う環境負荷及びその低減に向けた取組の状況」を表す情報・指標

(OPI, Operational Performance Indicators 10項目)

- OP-1 : 総エネルギー投入量及びその低減対策
- OP-2 : 総物質投入量及びその低減対策
- OP-3 : 水資源投入量及びその低減対策
- OP-4 : 事業エリア内で循環的利用を行っている物質等
- OP-5 : 総製品生産量又は総商品販売量
- OP-6 : 温室効果ガスの排出量及びその低減対策
- OP-7 : 大気汚染、生活環境に係る負荷量及びその低減対策
- OP-8 : 化学物質の排出量、移動量及びその低減対策
- OP-9 : 廃棄物等総排出量、廃棄物最終処分量及びその低減対策
- OP-10: 総排水量等及びその低減対策

## 4. 「環境配慮と経営との関連状況」を表す情報・指標

(EEI, Eco-Efficiency Indicators)

## 5. 「社会的取組の状況」を表す情報・指標

(SPI, Social Performance Indicators)